

あとがき

骨を含めた運動器に対して、最近日本整形外科学会はその障害を減らし、健康増進をはかるためのキャンペーンを開始した。高齢化社会をむかえたわが国では、平均寿命が男女とも80歳前後となっている。これに伴い、運動器に障害をかかえる患者数は大幅に増えつつあるという。生命に直接の影響を及ぼさない程度の障害が、長生きすればするほど体のあちこちに生じてくるのは自明のことであり、骨も例外ではない。

運動器の働きのおかげでわれわれは、個々の位置を移動できる。運動を位置の移動の意味でとらえると、このことはヒトを含めた動物にとってのおおいなる特徴の1つを示していることになる。大雑把な言い方をすれば、植物は枯れてしまうまでずっと一か所にとどまり続ける。種がとんで他の場所で芽を出すのは、子孫についてのことであり、それに対し、動物は自らの意思で存在しているところを自在に変更できる。

この、動物の移動に欠かせないのが運動器だ。運動器には骨のほかに筋肉や関節なども含まれるが、中でも骨はその中心的存在である。骨の障害は運動器の機能に重大な影響を及ぼす。

骨を含めた運動器の機能をいつまでも保つための方策が、前記の学会キャンペーンでアピールされている。ここでは、運動器障害によって介護を要する状態や、要介護のリスクが高まる状態に陥った場合をさす表現としてロコモティブシンドロームを提唱している。ロコモと略してもよいそうだ。これはメタボリックシンドローム、メタボになぞらえた呼称であろう。

いずれにしても、メタボ、ロコモに対する正しい認識をもつことは、加齢などによる障害を最小限にとどめる意義はあると思われる。とりわけロコモは生命の危険というよりもQOLの維持という面では重要なポイントとなる。

ひるがえって、本号の主題の論文を通覧すると、骨疾患には整形外科のみならず様々な科がいろいろな立場からかかわっていることが示されている。少子高齢化社会にあつては、メタボのみならずロコモにも十分に気を配って健全な生活を目指したいものである。その目的のために、本号がいささかでもお役にたてれば幸いである。

(坂本穆彦)

臨床検査 (第55巻第13号) 2011年12月15日発行(毎月15日発行)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

本誌編集室直通 (03) 3817-5712

FAX (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: rin-ken@igaku-shoin.co.jp

定価 2,205 円(本体 2,100 円 + 税 5%)

2011 年年間購読料(送料弊社負担, 税込み, 増刊号を含む 13 冊)

冊子のみ 30,780 円 冊子 + 電子版 40,000 円

電子版/個人 30,780 円 電子版/共有 35,400 円

担当 金澤・中・能藤

印刷所 (株)アイワード ☎ (011) 241-9341

広告取扱 (株)東 広 社 ☎ (03) 3409-8803

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2011, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY** <(社)出版者著作権管理機構委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床検査」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinshokensa/>